

平成 24 年 8 月 6 日

各 位

会 社 名 三菱プレジジョン株式会社  
代表者名 代表取締役 鳥海 善裕  
問合せ先 シミュレーションシステム営業本部  
(TEL 03-5531-8073)

京浜臨海部ライフィノベーション国際戦略総合特区プロジェクト  
「腹腔鏡下手術の術前支援機器の開発（手術シミュレータ開発）」への参加について

三菱プレジジョン株式会社は、京浜臨海部ライフィノベーション国際戦略総合特区において横浜市が推進するプロジェクト「腹腔鏡下手術の術前支援機器の開発（手術シミュレータ開発）」へ参加いたします。

本プロジェクトは財団法人木原記念横浜生命科学振興財団による公募を経て、横浜市立大学、株式会社メビウス、株式会社シナノシステムエンジニアリング、三菱プレジジョン株式会社が開発を行うものです。

腹腔鏡下手術は低侵襲で患者に負担が少ないことから実施件数は増加していますが、手術手技が難しく技術習得には時間がかかります。また、これまでは手術ビデオ、手術の見学、動物等での訓練が主であり、日常的に多様な手術訓練が実施できる教育訓練環境が求められています。

本プロジェクトで開発を行う手術シミュレータは、術具の操作に応じた臓器の変形、切断および力覚（反力による触った感覚）を再現する技術を用い、CT・MRIの画像から生成した生体モデルデータによる豊富なサンプルを利用した多様な手術手技訓練を可能とするものです。

このプロジェクトにおいて当社はシミュレータ基盤技術の構築を担当いたしますが、将来的にはこの技術を活用し、腹腔鏡下手術の教育訓練分野での事業化を目指します。

当社の技術が京浜臨海部ライフィノベーション国際戦略総合特区の目標である「個別化・予防医療の実現」による医療現場の課題解決の一助となるよう、プロジェクトメンバーと協力し、グローバルな次世代医療への貢献を目指して参ります。

以上